発達障害啓発週間

毎年 4/2～4/8は 発達障害啓発週間です！

2007年国連において、毎年4月2日を「世界自閉症啓発デー（WAAD）」とすることが定められたのを機に、わが国では4月2日からの1週間を「発達障害啓発週間」と定め、広く発達障害についての理解と支援を呼び掛ける活動を進めています。

World Autism Awareness Day

発達障害啓発週間　2017　ＪＤＤｎｅｔ大阪企画

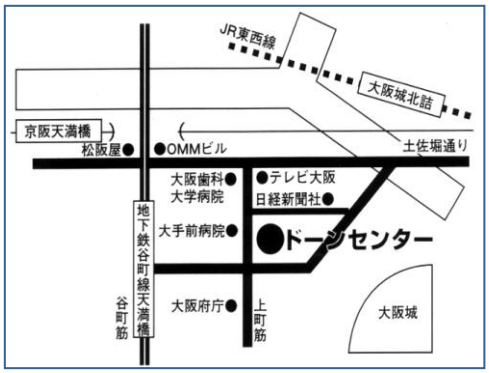
上映会　大人の自閉症スペクトラム　-様々な現場の課題-

&

講演　発達障害のある大学生への支援と課題 ～支援事例を中心に～

日　時：4月　9日（日）１３：１５ ～１６：５０（１３：００受付開始）

会　場：ドーンセンター　４Ｆ　大会議室１
（大阪府立男女共同参画・青少年センター）
大阪市中央区大手前１丁目３番49号
TEL 06-6910-8500



参加費：一　般　１０００円
（ＪＤＤｎｅｔ会員は、５００円）

定　員：70名（申し込み先着順）

申込先：メール　jas-os@nifty.com　　ＦＡＸ　０６－４８６２－４１５８

（詳しくは、裏面をご覧ください。）

プログラム

１３：１５　開会あいさつ
１３：２０　「大人の自閉症スペクトラム -様々な現場の課題-　監修：本田秀夫」上映

１４：３０　講演１：　発達障害のある学生への大学での支援と課題 -事例を中心に-
講師：松久　眞実　先生（プール学院大学教育学部　准教授）
講演２：　発達障害のある学生への就職に向けての支援と課題 -事例を中心に-
講師：山川　秀雄　先生
（大阪府発達障がい者支援センターアクトおおさかセンター）

１６：４５　閉会あいさつ
１６：５０　終了

主　催：日本発達障害ネットワーク大阪（ＪＤＤnet 大阪）
後　援：日本発達障害ネットワーク（ＪＤＤnet）

今年のテーマは、「発達障害のある大学生への支援」です。

文部科学省の学校基本調査によると、平成 28 年度の大学・短大への進学率は 56.8%となり過去最高となっており、発達障害のある学生も多く大学で学んでいます。障害学生への合理的な配慮が求められるようになり、大学ではどのような支援体制が作られ、修学や就職への支援がなされているのでしょうか？　上映会では、大人の自閉症スペクトラムの人の様々な現場の課題について学びます。講演会では、大学生にテーマを絞り、プール学院大学の松久先生に大学での修学支援について、アクトおおさかの山川センター長には、学生の就職に向けての支援や課題について、事例を中心にお話いただきます。

申込方法

申込先　　メール　jas-os@nifty.com

ＦＡＸ　０６－４８６２－４１５８

※ 必要事項（氏名、連絡先、ＪＤＤnet 所属の団体の会員は所属団体名）を明記の上、メールかＦＡＸにてお申し込みください。
※ 参加希望者のお名前はすべて書いて下さい。
※ 所属団体名（下記記載の参加団体）がない場合は、一般での受付となります。
※ 先着順受付で定員（７０名）になり次第締め切ります。
※ 申し込まれた方には受付番号を連絡先にお送りさせていただきます。携帯電話からのお申し込みの場合、ＰＣからのメールを受け取れるようにしておいてください。
※ 申し込みをされてから１週間以上、受付番号の連絡がご確認できない場合は、早めにお問い合わせください。
※ 参加費は、当日会場受付にてお支払いください。

日本発達障害ネットワーク（ＪＤＤnet）は、発達障害関係の全国および地方の障害者団体や親の会、学会・研究会、職能団体などを含めた幅広いネットワークで、我が国における発達障害を代表する全国組織として従来制度の谷間に置かれ支援の対象となっていなかった、あるいは適切な支援を受けられなかった、自閉症、アスペルガー症候群その他の広汎性発達障害、学習障害、注意欠陥多動性障害等の発達障害のある人および家族の権利と利益の擁護者として、理解啓発・調査研究・政策提言等を行い、発達障害のある人の自立と社会参加の推進に向けて活動を行っています。

ＪＤＤnet 大阪は、下記団体が参加して、大阪でのＪＤＤnet エリア活動を進めています。

日本発達障害ネットワーク大阪（ＪＤＤnet大阪）参加団体

大阪府臨床心理士会　大阪府作業療法士会　日本感覚統合学会　日本ＬＤ学会　S.E.N.Sの会大阪支部会
大阪自閉スペクトラム症協会　　大阪ＬＤ親の会「おたふく会」　大阪ＬＤ・軽度発達障害親の会「翼」
アルクラブ　自閉症スペクトラム児者支援する親の会オアシス
＜オブザーバー＞大阪府発達障がい者支援センター
大阪市発達障がい者支援センター　　堺市発達障害者支援センター